

平成20年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」

意見交換会(北海道地区)

携帯を利用した学生インスパイアプログラム

—「このままではいけない」と思っている学生たちのために—

函館工業高等専門学校 学生支援GP運営グループ
代表 新田 一夫 (学生相談室長)
平成21年3月13日

1

プログラムの背景

▶ 自分と向き合おうとしない学生たち

希薄な家族や隣人との人間関係
協調性・コミュニケーション能力の欠如
自らに起きている事も他人事のような無気力感

▶ 「このままではいけない」と思っている学生たち

問「あなたは今の自分をどう思っていますか」



- このままではいけない
- よいとも言えないが、悪いとも言えない
- このままでよい
- 特に何とも思っていない
- 無回答



「このままではいけない」
+「判断保留」= 約7割

2

プログラムの目的 および「なぜ携帯か」

学生に「自分を試す」機会を効果的に与え
人間としての成長を促すこと



今の学生を動かすにはどうしたらよいのか

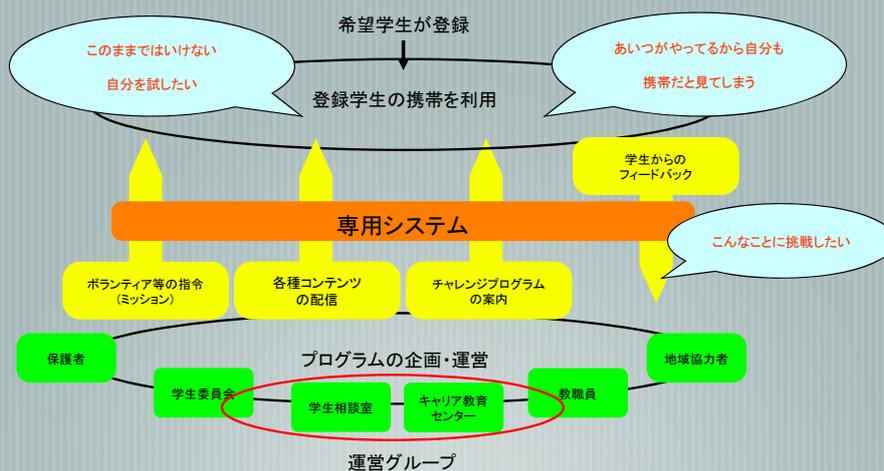


彼らが必ず目を向ける媒体＝携帯

専用システムにより学生の手元に情報を配信
学生への単なるサービス提供が目的ではない

3

函館高専学生インスパイアプロジェクト



平成20年度は暫定システムによる仮運用を実施

2008.11.25から会員登録開始

4

ボランティア学生の急募

From: 学生支援GP運営グループ
Date: 2008年12月8日 10:37:44:JST
To: 函館高専インスパイアプロジェクト
Subject: ☆ボランティア学生の募集(至急)☆

子供たちに科学の楽しさをつたえるイベントへの学生スタッフを募集しています。
興味のある学生は、直接、下記の事前説明会に参加してください。

1. イベント内容: 科学展示の実演スタッフ(「難しい」なんて思わないで気軽に参加してみてください)
2. イベント日時: 12月13日(土) 9:30~13:00
3. イベント会場: 函館市立中央図書館
4. 事前説明会の日時と会場: 12月10日(水)17:00 機械総合演習室(実験棟2F)
5. 募集人員: 5名程度

登録学生会員数(2008.12.8時点) 21名
事前説明会に参加した会員学生数 2名
イベント当日の活動に参加した会員学生数 3名

5

「カウンセリング入門」(ワークショップ)

登録学生会員数(2008.12.23時点) 59名
プログラムに参加した学生数 31名(会員21名, 非会員10名)

From: 学生支援GP運営グループ
Date: 2008年11月28日 12:56:50:JST
To: 函館高専インスパイアプロジェクト
Subject: ☆チャレンジプログラムのご案内☆

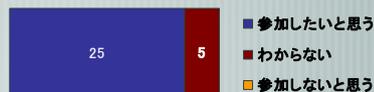
★第1回チャレンジプログラム参加学生募集★
「カウンセリング入門—「聞く」ことの体験」
期日 平成20年12月23日(祝)13:00~16:00
会場 函館工業高等専門学校 大講義室

プログラム内容
対人関係において最も基本的な「きく(聞く・聴く・訊く)」ということをアタマばかりでなく、カラダやココロを動かしながら考えていくワークショップ(体験型講座)です。小グループで話し合ったり、活動を行う中で体験的に「きく」ことの面白さや難しさを感じて下さい。

【事後アンケートの結果から】(回答者数30名)
[1]今回のプログラムに参加してよかったか。



[2]関連した内容のプログラムが今後企画された場合、また参加したいと思うか。



6

プロジェクト実施例

「円高は本当に困るのか」(演習形式の講演会)

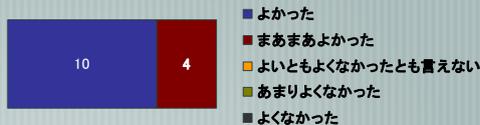
登録学生会員数(2009.1.31時点) 72名
プログラムに参加した学生数 14名(会員11名, 非会員3名)

From: 学生支援GP運営グループ
Date: 2009年1月14日 12:53:28:JST
To: 函館高専インスパイアプロジェクト
Subject: ☆チャレンジプログラムのご案内☆

★第2回チャレンジプログラム参加学生募集★
「円高は本当に困るのか」
日時 平成21年1月31日(土)13:30~15:30
会場 函館高専 専攻科棟3階プレゼンテーション・
ルーム

プログラム内容
昨年から金融不安で、急激な円高が、輸出企業の収益を苦しめているといわれます。では、円高とは本当はどういうことなのでしょう。外国為替相場の変動が経済に与える影響について、わかりやすく解説していただきます。

【事後アンケートの結果から】(回答者数14名)
[1]今回のプログラムに参加してよかったか。



[2]関連した内容のプログラムが今後企画された場合、また参加したいと思うか。



7

プロジェクト実施例

「ひとり旅のすすめ—青春18きっぷの旅に挑戦—」

From: 学生支援GP運営グループ
Date: 2009年2月2日 17:15:31:JST
To: 函館高専インスパイアプロジェクト
Subject: ☆チャレンジプログラムのご案内☆

★第3回チャレンジプログラム参加学生募集★
「ひとり旅のすすめ—青春18きっぷの旅に挑戦」

「一人で旅をしてみたいけど、でも…」と思っている人はいませんか? そんな君たちを応援するためのプログラムです。

「自分を試したい」と思っている学生諸君、「青春18きっぷ」で「ひとり旅」をしてみませんか?

希望者はキャリア教育センターに申請書を取りに来てください。

8

プロジェクト実施例

「ひとり旅のすすめ—青春18きっぷの旅に挑戦—」

「ひとり旅」をすることで、団体旅行では得難い、**自主性と責任感、プランニング能力、コミュニケーション能力などを大きく伸ばし「自分を知り、自分を育てる」**ことが目的

春休み中に挑戦したいという学生に対して

- * 青春18きっぷ(2枚まで)
- * 旅行保険への加入

の支援を行う

所定の申請方法と審査によって対象学生を決定し、旅行終了後には

- * あらかじめ指定した「目的地」での写真
 - * 使用済み青春18きっぷ
- を添付した**報告書**の提出を求める

第3回チャレンジプログラム
ひとり旅のすすめ
— 青春18きっぷの旅に挑戦 —

「春休みが一人で旅してみたいけど、でも…」と思っている人はいますか？ そんな君たちを応援するため、「青春18きっぷ」を支援しようというプログラムです。
「自分を試したい」と思っている学生諸君、「ひとり旅」をしてみませんか？

詳しくはキャリア教育センターまで

2/19迄 申請書提出
2/26(予定) 審査
説明会
報告書提出
4月 報告書提出

青春18きっぷ支援
ひとり旅
春休み前提出

会員登録受付中
お申し込みは、キャリア教育センターへ！

プロジェクト主催：学生支援GP運営グループ プロジェクト協賛：各関係機関
キャリア教育センター 0138-59-6320 まで

9

プロジェクト実施例

「ひとり旅のすすめ—青春18きっぷの旅に挑戦—」

支援対象となった学生数 26名(申請者数27名)

【事前説明会の様子】



【学生内訳】

| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 計 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 男子 | 4 | 7 | 11 | 1 | 2 | 25 |
| 女子 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 計 | 4 | 7 | 12 | 1 | 2 | 26 |

| 目的地別 人数 | 道内 | 東北 | 関東 | 東海 近畿 | 中国 四国 | 九州 |
|------------|----|----|----|----------|----------|----|
| | 5 | 2 | 6 | 8 | 2 | 3 |

10

プロジェクト実施例

「ひとり旅のすすめ—青春18きっぷの旅に挑戦—」

【旅行計画書の例】

「ひとり旅のすすめ—青春18きっぷの旅に挑戦」旅行計画書 2008年度

| 学年学科: | 3C | 氏名: | | 旅行開始地: | 函館 | 旅行目的地: | 奈良 | 経由地: | 明石 | 旅行終了地: | 函館 |
|----------------------|----------------------------------|---|----------|----------|------------------------------------|-----------------------|-----------------------|------|----|--------|----|
| 日程(月/日) | 1日目(3/1) | 2日目(3/2) | 3日目(3/3) | 4日目(3/4) | 5日目(3/5) | 6日目(3/6) | 7日目(3/7) | | | | |
| 出発地・現在地 | 函館 | JR中泊 | 奈良 | 奈良 | 奈良 | JR中泊 | 弘前 | | | | |
| 乗換地 | 7:05 ↓ 8:09 水戸内 7:21 | 9:00 駒巻 9:15 ↓ 9:32 東京 9:46 | | | 11:17 ↓ 12:26 京都 13:00 | 4:51 新潟 4:54 | 11:25 ↓ ○ | | | | |
| 発着時刻 | 15:23 豊田 11:47 | 10:05 沼津 8:09 | | | 13:39 米原 13:39 | 12:36 津和野 13:01 | 12:36 津和野 13:01 | | | | |
| 交通手段 | ↓ 12:22 特急 14:00 | ↓ 10:05 特急 10:28 | | | 4:33 大井 11:40 | 5:50 村上 5:56 | ↓ ○ | | | | |
| 出発前のない日は本人不在 | ↓ 11:27 特急 11:36 | ↓ 11:01 特急 11:07 | | | 10:11 津和野 10:11 | ↓ ○ | 13:41 豊田 13:46 | | | | |
| ※滞在地内移動に利用する | ↓ 19:35 沼田 19:41 | ↓ 13:38 大井 12:42 | | | 26:41 米原 19:50 | ↓ ○ | ↓ ○ | | | | |
| ※交通手段は、JR、徒歩、フリー等を利用 | ↓ 22:00 村上 21:14 | ↓ 13:19 米原 13:22 | | | 19:05 沼津 19:07 | ↓ ○ | ↓ ○ | | | | |
| ※青春18きっぷは、指定席(○)印で可 | ↓ 23:29 沼田 23:35 | ↓ 14:13 沼津 14:20 | | | 21:16 東京 ↓ 新宮 23:17 | 11:31 沼田 19:12 | 14:35 水戸内 15:07 | | | | |
| 到着地・現在地 | JR中泊 | 奈良 | 奈良 | 奈良 | JR中泊 | 弘前 | 函館 | | | | |
| 宿泊場所 | | ホテル | ホテル | ホテル | | ホテル | | | | | |
| 青春18きっぷの区間 | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | | | |

プロジェクト実施例

その他のメール配信の例

Date: 2008年12月3日 16:59:35:JST

Subject: ☆今日の格言☆

今日の格言(No.1)

何もしないさきから、僕は駄目だときめてしまうのは、それあ怠惰だ。
太宰治『みみずく通信』より

※この「今日の格言」は会員の皆さんに突然届けられるコンテンツです。

その他のメール配信の例

Date: 2008年12月24日 12:33:48:JST

Subject: ☆講演会のご案内☆

★外部団体より下記の講演会参加者募集の依頼がありましたのでお知らせします★

期日 平成21年1月24日(土)14:00～16:00

会場 函館国際ホテル

講演内容 北海道でロケット開発を続ける講師による特別講演会

参加料 無料

申込締切 平成21年1月8日(木)

13

平成20年度の登録学生会員数

(2009.3.2現在)

| 学年 性別 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 専攻科 1年 | 専攻科 2年 | 計 |
|----------|----|----|----|----|----|-----------|-----------|----|
| 男子 | 12 | 39 | 14 | 5 | 2 | 3 | 0 | 75 |
| 女子 | 1 | 1 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 計 | 13 | 40 | 20 | 8 | 2 | 3 | 0 | 86 |

14

プログラムによって期待される効果

参加しなかった学生にとっても 周囲の動きに心の中で波紋は起きているはず

- ▶ 個々の学生に直接呼びかけることができるシステムがあれば
本プログラム以外の学生支援活動にも有効利用が可能
- ▶ 携帯を持つのは学生だけではなく
学校と地域社会とのつながりを築く手段としても有効
- ▶ 携帯依存を促すという危惧よりも
携帯依存から自ら脱却できる人間としての成長に期待

15

平成21年度の予定

- ▶ 専用システムによる本格運用の開始
- ▶ 各種プログラムの実施
「ひとり旅のすすめ」などの継続実施の他
留学生の協力による「3日間ラマダンに挑戦」などを予定
- ▶ 本校キャリア教育センターの提供する
求人情報データベースの携帯からの閲覧
- ▶ ボランティア部隊の編成
- ▶ 学内外の委員による評価委員会の設置

16